

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年3月5日

事業所名：放課後等デイサービス第3あづみ園 保護者等数(児童数)30 家庭回収数27 割合90%

パーセンテージについては小数第3位を四捨五入しておりますので合計が100%になっていない項目があります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25 (93%)	2 (7%)	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21 (78%)	6 (22%)	0	0	・「視点」という見方をすると学ばせていただくこともあります。 ・専門性に関してはよくわかりませんが、適切に対応していただいております、問題はありません。	職員の専門分野について保護者に知らせていきます。
	③	事業所の設備等、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか。	13 (48%)	12 (44%)	1 (4%)	1 (4%)	・建物が古いので階段など危なそうなところがありますが、先生が手を取ったりして工夫されている。 ・設備的に難しい部分もあるかと… ・子どもは怪我をしてないので良いです。	2階への階段があるもののスロープがありません。歩行が不安定な利用児については手すりを持ってもらったり支援者が補助するなどして安全に昇り降りしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が分析され、対応できるよう、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	25 (93%)	2 (7%)	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	23 (85%)	4 (15%)	0	0		
	⑥	障害のない子どもと活動する機会があるか。	6 (27%)	14 (52%)	6 (27%)	1 (4%)	・保健室から教室に戻るのでも、支援級から普通級の交流級のレベルの差は十分なのであまり望んでもいいないです。 ・多人数と関わるのは苦手なようです。	・公共の施設や交通機関を利用する中で積極的に地域に関わる活動を提供しています。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22 (81%)	5 (19%)	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24 (89%)	3 (11%)	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24 (89%)	3 (11%)	0	0		

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3 (11%)	10 (37%)	12 (44%)	2 (7%)	保護者同士の関わる機会はないですが、デイサービスなので大きく問題はありません。	保護者が来所し、交流し合える機会を検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに誠意ある対応をしているか。また、その対応は迅速で適切であるか	19 (70%)	7 (26%)	0	1 (4%)		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22 (81%)	5 (19%)	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22 (81%)	5 (19%)	0	0	おたよりが頼りです。	・活動概要や会報を定期的に発信しています。 ・自己評価の結果はホームページに掲載しています。
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23 (85%)	4 (15%)	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19 (70%)	6 (22%)	1 (4%)	1 (4%)		現在段階的に具体的なマニュアルを策定中。職員・保護者周知を今後図っていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14 (51%)	11 (41%)	1 (4%)	1 (4%)	・覚えていない ・知らない	定期的に避難訓練を行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18 (67%)	7 (26%)	1 (4%)	1 (4%)	本人の気持ち次第。	現在利男子利用者がほとんどのため同性グループの配慮は難しいですが、利用児が楽しめる活動を提供できるよう努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22 (81%)	5 (19%)	0	0	安心して利用させていただいています。	引き続き安心してご利用していただけるよう努めてまいります。

事業所における自己評価結果（公表）

公表: 令和2年3月5日

事業所名: 放課後等デイサービス第3あづみ園

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか。		○		活動内容や利用児のグループ編成を工夫し、対応しています。	長期休み中や利用人数によっては個別に対応する部屋が十分でないこともありますが、活動内容や利用児のグループ編成を工夫し、対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか。			○	人員基準は満たしていますが、重度障害程度が重度の子が多く、人手が足りないと感じることもあります。活動形態を工夫して対応しています。	送迎・介助の部分で職員の手が足りないと感じることがあります。 順番の工夫・時間調整・利用児のグループ編成を工夫して対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行が不安定な利用児については手すりを持ってもらったり職員が介助するなどして安全に昇り降りしています。 ・設備上手洗い 場の場所やトイレの数で不便を感じることがありますが、簡易的な手洗い場を設定したり、時間調整したりして対応しています。 	引き続き利用児の安全を確保するため必要に応じて職員が介助、見守り等の支援を行います。
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・前月に週間のプラン・目標の設定をしています。 ・朝礼で予定の確認、終礼で当日の利用児の様子や支援についての振り返りを行い、改善点を出し合っています。 ・事業所内のケース会議において目標の振り返りを行っています。 	引き続き継続して取り組んでいきます。
業務改善	⑤	保護者向け評価表を活用評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者当の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			アンケート調査を実施しています。	保護者向けの評価で出てきた課題については段階的に取り組んでいく予定です。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			公開しています。	利用者に対しては手紙で配布予定。ホームページにも公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	現時点ではできていません。	事業所内での評価から改善を図っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人内で開催されるフォーラム、研修に参加しています。 ・事業所内研修を実施しています。 ・外部研修の情報を職員に提供し、必要・希望に応じて参加してもらっています。 	積極的に研修の機会が設けられるよう引き続き継続して取り組んでいきます。

	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			保護者と定期的に面談機会を設けたり、職員間で利用児の情報共有を図り、計画作成に当たっています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		○		統一したアセスメント票を使用していますが、適応行動の状況を正確に把握できるとは言い難い。	アセスメント票の見直しを行いより年々よりよいものに改善しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			職員がお互いに意見を出し合っで活動を立案している。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			制作、買い物、集団ゲーム、社会体験など季節や子どもの実態に合わせて様々な活動を取り入れています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細やかに設定して支援しているか。	○			利用時間に合わせたプログラムを設定し、支援を提供しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			利用者の特性に合わせて、個別や集団活動に参加し、支援できるようにしています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			支援会議や朝礼等を使って利用者の情報共有を行っています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○			日々終礼を行い、職員間での振り返りを行っています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			日々記録を取り、支援のフィードバックに活かしています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			モニタリングを行うとともに、保護者からの要望、相談によって必要に応じて内容を見直しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか。	○			ガイドラインに沿った活動を複数行うことができます。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			児童発達支援管理責任者か、ケース担当者で参加しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○		保護者を通して情報共有や連絡調整を行い、不明確であれば学校とも確認を取っています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		保護者を通して連絡先の情報を収集しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。

関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			利用開始前に様子を見に行ったり、利用開始後も連携を取るなどしています。	引き続き継続して取り組んでいます。	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			サービス担当者会議を通じて情報を提供しています。	引き続き継続して取り組んでいます。	
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		○			必要に応じて受けています。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。			○		事業所としてこのような機会は設けていません。地域の社会資源（公園、公共施設、公共情報機関等）は積極的に利用しています。	積極的に地域と接点を持つ活動を提供していきます。
	㉔	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○				代表者が出席し、情報を共有しています。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉕	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○				送迎時や連絡帳にて利用児の様子を伝えたり、学校や家庭、放課後児童クラブでの様子を聞き情報収集をしています。	引き続き継続して取り組んでいます。
保護者へ	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○		法人内で行ってる発達障害に関するフォーラムの参加を呼び掛けている。	希望の声が多ければ取り組んでいきます。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○				契約時に丁寧に説明しています。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○				送迎時やモニタリング時に聞いて対応したり、電話や直接来ていただくなどして、可能な限りの対応を行っています。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○		現状保護者会の開催はありません。	保護者同士の連携が図れるよう努めていきます。
保護者へ	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○				苦情受付窓口の設置、伝えやすい雰囲気づくり等に取り組んでいます。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○				・毎月活動予定を配布しています。 ・法人内で定期的に会報を発信しています。 ・緊急時電話番号を控えたり、メールでの連絡体制を整えたりしています。	引き続き継続して取り組んでいます。
	㉜	個人情報に十分注意しているか。	○				個人情報使用同意書を作成し、保護者の許可をもとに使用するよう最善の注意を図っています。	引き続き継続して取り組んでいます。

の 説 明 責 任 等	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		児童や保護者への必要に応じて配慮しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	現状では事業所として地域住民を招く行事は行っていませんが、地域に出ていくことで地域に開かれた事業運営を行っています。	保護者や利用者からのニーズがあれば検討していきます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。			○	全てを網羅しているわけではありませんが、現在段階的に具体的なマニュアルを見直しています。	職員・保護者周知を今後図っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			定期的に避難訓練を行っています。	引き続き行っていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか。	○			虐待相談窓口を設けたり、職員が研修を受けたり、その内容を職員間で共有するなどしています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
非 常 時 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			具体例を挙げて計画に記載しています。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	④②	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			現在該当者がいないが、該当者がいれば、指示書に基づく対応を図っていきます。	引き続き継続して取り組んでいきます。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハットを作成し、ファイリングするとともに職員が閲覧できるようにしています。	引き続き継続して取り組んでいきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体(職員5名)で行った自己評価です。